



arts in hearts
TOYOTA

平成29年度 第61回酒田市民芸術祭参加事業
平成29年度 県民芸術祭参加事業

第 1627 回

トヨタコミュニティコンサート
TOYOTA COMMUNITY CONCERT

創立50周年記念

酒田フィルハーモニー管弦楽団 第45回 定期演奏会

ショスタコーヴィチ：祝典序曲

チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲

ベルリオーズ：幻想交響曲

2017年 12月10日(日) [開場] 13:20 [開演] 14:00

酒田市民会館「希望ホール」



MASAHIRO
IZAKI

ヴァイオリン

漆原 啓子

指揮

井崎 正浩

K EIKO
URUSHIHARA



©篠原崇治

[入場券] 一般/2,000円 学生/1,000円 (全席自由)

[チケット販売] 酒田市民会館希望ホール、皇山楽器、イケダ楽器、カワイ楽器酒田店、喫茶さざんか、みずほ八文字屋、
マリン5清水屋、庄内文化創造館響ホール、ブックシティーとみや、八文字屋エビスヤ店、おんがくハウス

[お問合せ先] 酒田フィルハーモニー管弦楽団事務局 (上田診療所 Tel.0234-27-3306) 酒田フィルホームページ: <http://sound.jp/sakaphil/>

※未就学児童のご入場はご遠慮いただいております (託児所設置)

Sakata Philharmonic Orchestra



●主催:酒田フィルハーモニー管弦楽団 ●協賛:山形県トヨタ販売会社グループトヨタ自動車東日本株式会社・トヨタ自動車株式会社 ●協力:公益社団法人日本アマチュアオーケストラ連盟
●後援:山形新聞・山形放送、庄内日報社、朝日新聞山形総局、毎日新聞山形支局、河北新報社、読売新聞山形支局、NHK山形放送局、酒田エフエム放送、山形テレビ、テレビユー山形、
さくらんぼテレビ、コミュニティー新聞社、小松写真印刷

トヨタは“いい町・いい社会”づくりをめざし、アマチュアオーケストラ活動を1981年から応援しています。トヨタコミュニティコンサートの情報はインターネットでより詳しくご覧いただけます。 www.toyota.co.jp/tcc/

「酒フィル創立50周年定期に向けて」

昨年に引き続き、しかも今年は楽団創立50周年の記念演奏会指揮の機会を与えて頂き大変嬉しく感じております。思いもかけず『県民芸術祭大賞』を授与して頂いた昨年のベートーヴェンの「第九」交響曲に引き続いて、今回はその第九からわずか6年ほど後に初演されたベルリオーズの「幻想交響曲」を取り上げるようになりました。どちらも当時の音楽界を揺るがした、音楽史上特筆される交響曲です。

第九が交響曲に合唱が入るといふ、それまで“有り得なかった”形態をとったのと同じく、今回の「幻想」では作曲家の失恋体験を基に作られた“標題(名前)”が付けられ、一定の旋律が繰り返し登場し、ベートーヴェンの頃には使われなかった楽器や、舞台奥から聴こえる旋律や鐘を演奏するよう指定があるなど交響曲の枠を飛び越えたかの作品です。当然演奏には深い音楽性や表現能力、そして演奏技術が要求されるもので、酒フィルメンバーの取り組みに大いに期待しております。

また2012年のこのオーケストラの公演で一緒にヴァイオリンの漆原啓子さんと共演も大いに楽しみなところですが、日本の音楽シーンの常に第一線で活躍されるソリストとの共演は大いに刺激を受けるもので、ポピュラーなチャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲でのオーケストラとの丁々発止の音楽のやり取りにワクワクしております。是非ともご期待して頂きたく思います。

指揮 井崎 正浩



指揮
井崎 正浩
Izaki Masahiro

現在ハンガリーを拠点にヨーロッパと日本で活躍を続けている。2007年よりハンガリー・ソルノク市の音楽総監督に就任、同市所属の音楽・文化団体及び施設を総括する重責を担っている。2009年11月同市響及び合唱団を率いた来日公演で大成功を

収め、こうした活動から同年のNewsweek紙において「世界が尊敬する日本人～文化の壁を越え異国で輝く天才・鬼才・異才100人」に選出され、翌年「音楽の友」誌3月号特集「いま、海外で活躍する日本人演奏家たち」の指揮者20名に選ばれた。2012年10月にロシア・ナショナル管弦楽団を指揮してモスクワデビュー、2013年3月にベルリン交響楽団、2016年11月にデュッセルドルフ交響楽団演奏会への客演を行い、今後更に国際的な活躍が期待される。2015年ハンガリー国大統領名により、文化、科学、芸術分野の功労者に与えられ、民間人に贈られる賞として最高位に当たる『金十字功労勲章』の叙勲が授与された。

酒田フィルの指揮は2008～2012年に、また昨年2016年「第九」公演では県民芸術祭「大賞」を受賞した。



ヴァイオリン
漆原 啓子
Urushihara Keiko

1981年東京藝術大学付属高校在学中に、第8回ヴィニャフスキ国際コンクールに於いて最年少18歳、日本人初の優勝と6つの副賞を受賞した。翌年東京藝術大学入学と同時に本格的演奏活動を開始。これまで国内外での演奏・TV出演・海外主要音楽祭・マスタークラスなどに多数出演。日本国内の主要オーケストラとの共演のほか、リサイタル、室内楽でも高い評価を得ている。CDも数多くリリースし、J.S.バッハの無伴奏CD(日本アコースティックレコーズ)がレコード芸術特選盤に選ばれた。漆原朝子との録音「無伴奏ヴァイオリン・デュオ」は平成26年度文化庁芸術祭レコード部門優秀賞を受賞した。常に第一線で活躍を続け、安定した高水準の演奏は、音楽ファンのみならず、指揮者、オーケストラ・メンバー等の音楽家の間で非常に高い信頼を得ている。現在、国立音楽大学客員教授、桐朋学園大学特任教授。

これまで酒田フィルとの共演は6回を数え(1988、1994、1997、2000、2004、2012年)、酒田フィルの成長に多大な影響を与えた功績は大きい。

酒田フィルハーモニー管弦楽団 Sakata Philharmonic Orchestra



1967年創立、以来地域に根差したオーケストラ活動を続け、多彩な客演指揮者、ソリストとの共演を得て地域音楽文化向上の一翼を担ってきた。44回を数える秋の定期公演と40回のファミリーコンサート公演を行う。姉妹都市のロシア〈ジェレズノゴルスク・イルムスキー市〉と、ハンガリー〈ソルノク市〉での海外公演を行う。

これまでに「県民芸術祭大賞」(1982年、2016年)「庄内文化賞」、山形新聞3P賞「平和賞」を受賞する。オペラ上演では、プッチーニのオペラ「ラ・ボエーム」(2008年)、「蝶々夫人」(2012年)、「トスカ」(2016年)を全幕原語上演を行う。



託児所のご案内

- 申込先: NPO法人にこっと Tel.0234-23-6330 (9:00~17:00/月曜休み)
- 料 金: ¥500(お子様お一人) ■締 切: 12月5日(火)

酒田市民会館希望ホール来館者様駐車場のご案内 (市役所、ホール駐車場が満車の場合)

- 市営中央地下駐車場 (PM9:30まで営業) ●中町パーキング (24h営業)
 - 中町第二パーキング日和 (24h営業) をご利用ください。
- ※お帰りの際に無料駐車券を配布いたします。

お問い合わせ: 希望ホール事務室 Tel.0234-26-5450